

グローバルIPサービス ～ご利用ガイド～

- ・本ご利用ガイドの一部または全部をNTTメディアサプライ株式会社の許可なく複製することを禁じます。
- ・本ご利用ガイドの内容は予告なく変更することがあります。
- ・本ご利用ガイドにおける製品に関する記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。
- ・Windows, Windows 7, Windows Vista, Windows XP, Microsoft, Internet Explorerは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- ・Macは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- ・その他の製品名等の固有名詞は、各メーカーの登録商標です。
- ・本文中の各社の登録商標または商標には、TMマーク、Rマークは表示していません。

※ご利用ガイドに記載されている手順や画面、文字等のご利用のOSのバージョンにより実際の画面と異なる場合があります。

※本ご利用ガイドにて説明しているソフトウェア本体のご利用方法のトラブルにつきましては、弊社ではサポートいたしかねます。詳細は各製造元まで直接お問い合わせください。

目次

1. グローバルIPサービスの概要	(2)
2. ご利用までの流れ	(4)
3. PPPoE接続の設定と接続方法	(5)
3-1 Windows XPの場合	(6)
3-2 Windows Vistaの場合	(9)
3-3 Windows 7の場合	(12)
3-4 Mac OS X の場合	(16)
3-5 ブロードバンドルータの場合 (例：NTT西日本/東日本 WebCaster V110)	(18)
4. グローバルIPサービス利用時のセキュリティ対策	(22)
5. うまく接続できないときは	(23)
6. ご注意	(25)

1. グローバルIPサービスの概要

■グローバルIPサービスとは

グローバルIPサービスとは、弊社のインターネット接続サービスでご利用の端末に対して、1個のグローバルIPアドレスをご提供するサービスです。本サービスをご利用いただくことにより、グローバルIPアドレスを必要とするメッセンジャーソフト、ネットゲームなどのアプリケーションがご利用可能になります。

■IPアドレスとは

コンピュータ同士が通信を行なう時には通信する相手を識別する番号が必要です。そのためにコンピュータに割り当てられる番号をIPアドレスと呼びます。IPアドレスはX.X.X.X（Xは0～255の数字）という形式で表されます。

■グローバルIPアドレスとプライベートIPアドレス

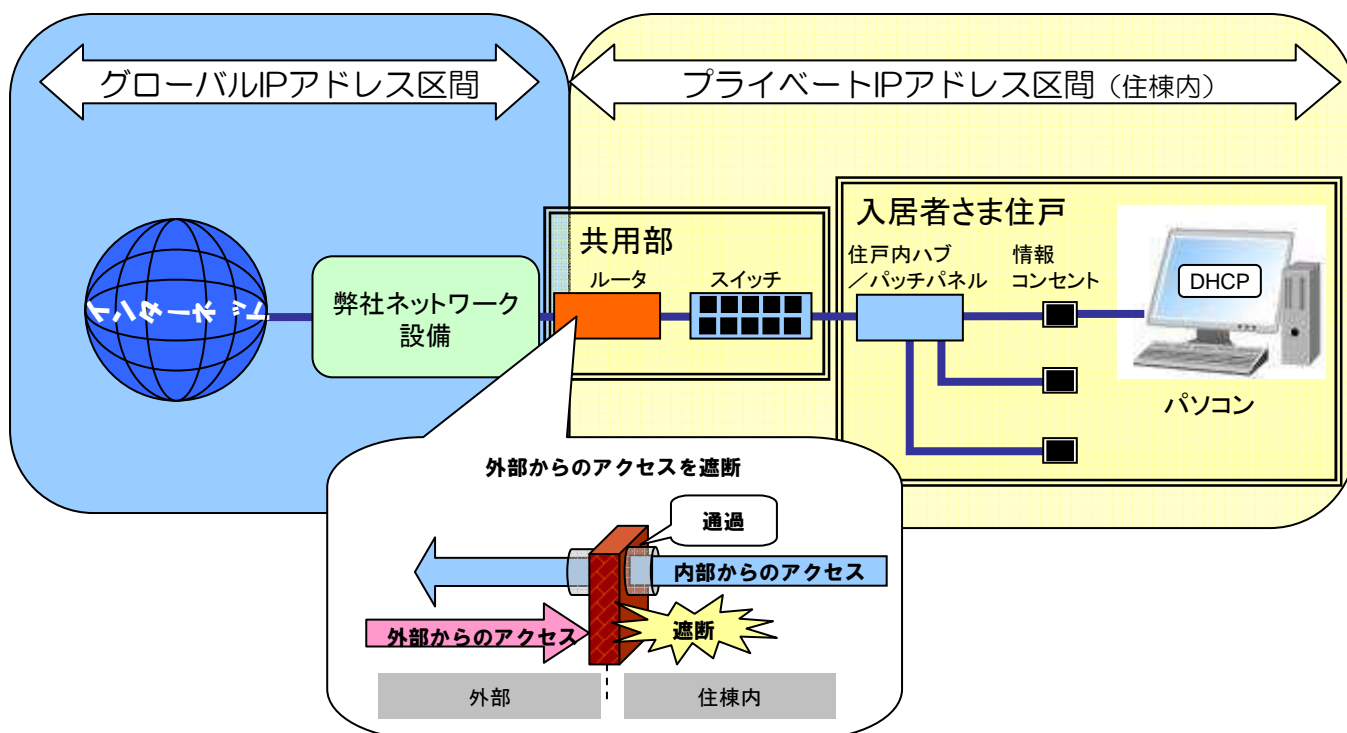
IPアドレスは大きく分けてグローバルIPアドレスとプライベートIPアドレスの2種類があります。インターネットの世界で使われる管理団体から公式に割り当てられたIPアドレスをグローバルIPアドレスとよびます。グローバルIPアドレスを用いることでインターネット上のコンピュータと直接的に接続することができます。プライベートIPアドレスはユーザが閉じたネットワークで自由に使うことが可能なIPアドレスです。インターネットへ接続する場合ルータ等のネットワーク機器を用いて、プライベートIPアドレスからグローバルIPアドレスに変換することにより接続することができます。

■「インターネット接続サービス」について

現在ご利用いただいている『インターネット接続サービス』は、外部からの侵入を防ぎ、より安全にインターネットをご利用いただくため、一つのグローバルIPアドレスを住棟内で共用し、各住戸まではプライベートIPアドレスを用いて通信する方式を採用しています。

また、IPアドレスの割り当てには、共用部にあるルータから、それぞれの端末にIPアドレスを自動的に割り当てる方式（DHCP）を採用しています。そのため、パソコンを情報コンセント等に接続することでプライベートIPアドレスが自動的に割り当てられインターネットに接続できる構成になっています。

インターネット接続サービス（基本サービス）



プライベートIPアドレスからグローバルIPアドレスに変換して接続する際に、変換部を適切に設定することで、外部からの不正なアクセスを遮断することができ、より安全にインターネットに接続することができます。

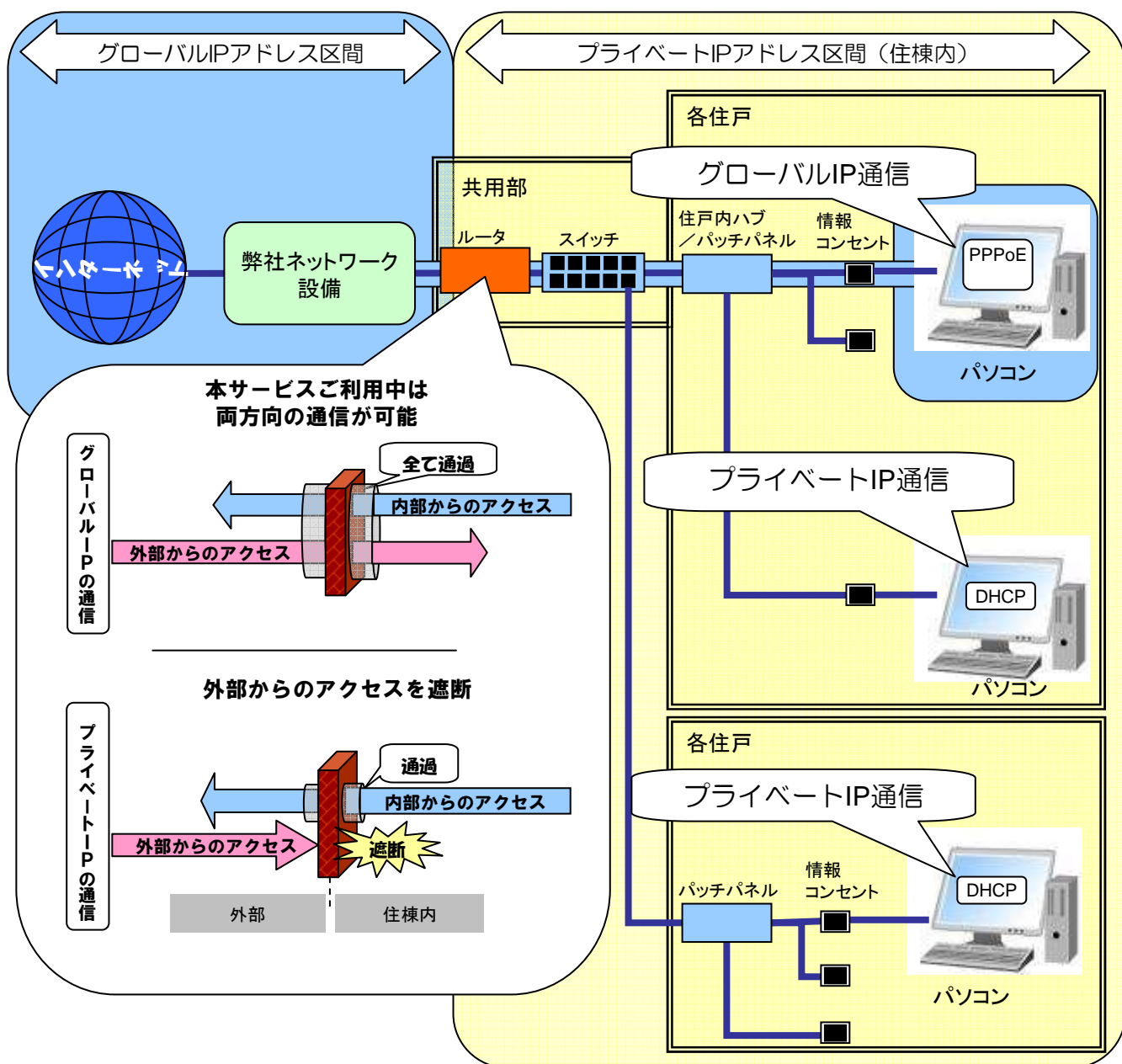
■グローバルIPサービスの接続方法

グローバルIPサービスは、プライベートIPアドレス区間のパソコンにグローバルIPアドレスを提供するサービスです。そのため通常の接続方式ではなく、ご利用中のパソコンからPPPoE接続をもちいて、グローバルIPアドレスでインターネットに接続します。PPPoE接続するためにはグローバルIPサービス申込時に付与される「PPPoE接続ID」と「PPPoEパスワード」が必要となります。サービスにご登録いただいた後に、PPPoE接続の設定を行っていただく必要があります。本ご利用ガイドに基本的な接続方法についてご紹介しております。

■セキュリティについて

グローバルIPサービスをご利用中は、共用部のファイアウォールによるセキュリティが無効になり、お客様のPC等の機器が攻撃を受けやすくなります。お客様ご自身でセキュリティ対策（ファイアウォールソフトのインストールなど）を行ってください。

グローバルIPサービス（オプションサービス）



2. ご利用までの流れ

- ① グローバルIPサービスにお申込みいただき、グローバルIPサービスのご利用に必要なPPPoE接続IDとPPPoEパスワードを取得してください。
お申込はホームページからのオンライン申込みになります。

- ② PPPoE接続できる環境をご用意ください。

PPPoE接続環境例

- ・ Windows XP/Vista/7をご利用の方 → 標準でPPPoE接続クライアントソフトウェアがご利用できます。
- ・ Mac OS Xをご利用の方 → 標準でPPPoE接続クライアントソフトウェアがご利用できます。
- ・ その他のOSをご利用の方 → PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータ、または、お客様のOSでご利用可能なPPPoE接続クライアントソフトウェアをご用意ください

- ③ 本利用ガイド「4. グローバルIPサービスご利用時のセキュリティ対策」(22ページ)を参考にセキュリティ対策を行なってください。

- ① PPPoE接続の設定を行います。

- ・ Windows XPをご利用の方
→ 「3-1 Windows XPのPPPoE接続機能を使用する場合」(6ページ)へ
- ・ Windows Vistaをご利用の方
→ 「3-2 Windows VistaのPPPoE接続機能を使用する場合」(9ページ)へ
- ・ Windows 7をご利用の方
→ 「3-3 Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合」(12ページ)へ
- ・ Mac OS Xをご利用の方
→ 「3-4 Mac OS XのPPPoE接続機能を使用する場合」(16ページ)へ
- ・ その他のOSをご利用の方
→ 「3-5 PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを使用する場合」(18ページ)へ※

※本ご利用ガイドでは、例としてWebCasterV110(NTT西日本・東日本製ブロードバンドルータ)の設定・接続方法を記載しています。その他の機能をご利用の場合、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。また他のブロードバンドルータをご利用になる場合の設定方法につきましては、各提供元までお問い合わせください。

- ② PPPoE接続を行います。

グローバルIPアドレスでのインターネット接続がご利用になれます。

3. PPPoE接続の設定と接続方法

・ Windows XPをご利用の方

→ 3-1 「Windows XPのPPPoE接続機能を使用する場合」
(6ページ)へ

・ Windows Vistaをご利用の方

→ 3-2 「Windows VistaのPPPoE接続機能を使用する場合」
(9ページ)へ

・ Windows 7をご利用の方

→ 3-2 「Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合」
(12ページ)へ

・ Mac OS Xをご利用の方

→ 3-4 「Mac OS XのPPPoE接続機能を使用する場合」
(16ページ)へ

・ ブロードバンドルータをご利用の方※

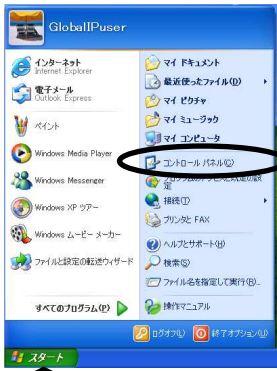
→ 3-5 「PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを
使用する場合」 (18ページ)へ

※本ご利用ガイドでは、例としてWebCasterV110(NTT西日本・東日本製ブロードバンドルータ)の設定・接続方法を記載しています。その他の機能をご利用の場合、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。また他のブロードバンドルータをご利用になる場合の設定方法につきましては、各提供元までお問い合わせください。

3-1 Windows XPのPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

1. 「スタート」から「コントロールパネル(C)」をクリックします。

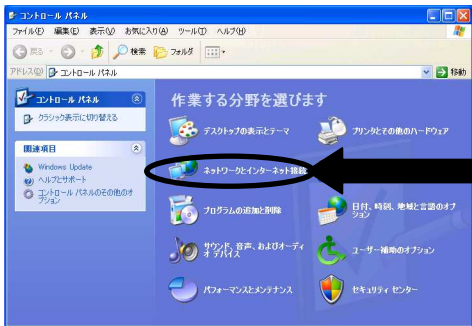


設定を行うためにはパソコンの管理者権限でログインする必要があります。

マウスポインタを合わせてクリックしてください。

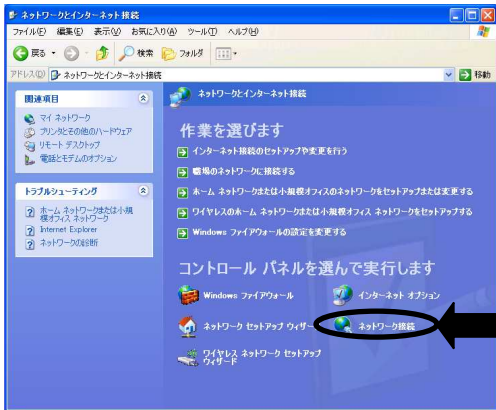
↑ スタートボタン

2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



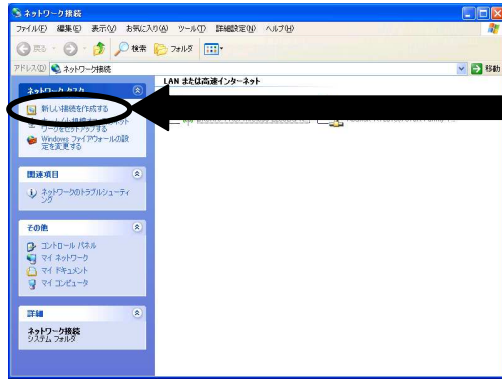
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

3. 「ネットワーク接続」をクリックします。



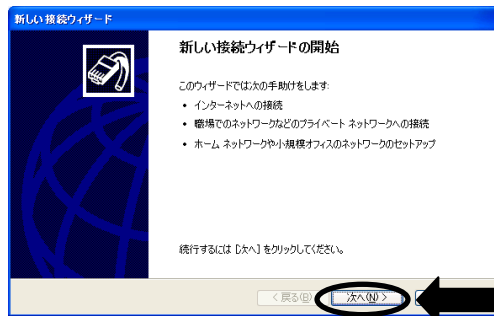
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

4. 「新しい接続を作成する」をクリックします。



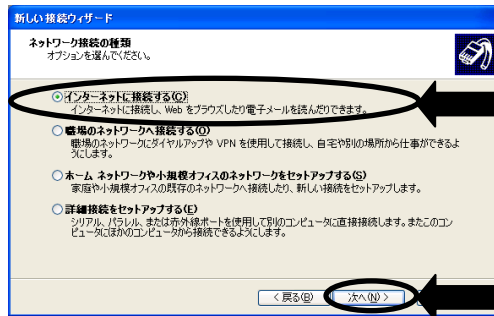
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

5. 「次へ(N)」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

6. 「インターネットに接続する(C)」を選択して、「次へ(N)」をクリックします。



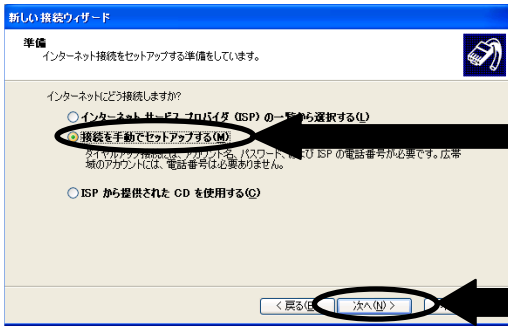
1. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

3-1 Windows XPのPPPoE接続機能を使用する場合

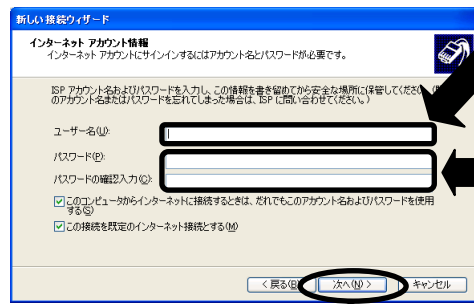
1. PPPoE接続の設定

7. 「接続を手動でセットアップする(M)」を選択して、「次へ(N)」をクリックします。



1. マウスポインタを合わせてクリックしてください。
2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

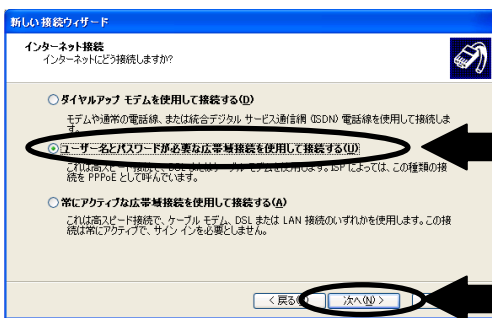
10. 「ユーザ名(U)」「パスワード(P)」「パスワード確認(C)」を入力し「次へ(N)」をクリックします。



1. PPPoE接続IDを入力してください。
2. PPPoEパスワードを入力してください。

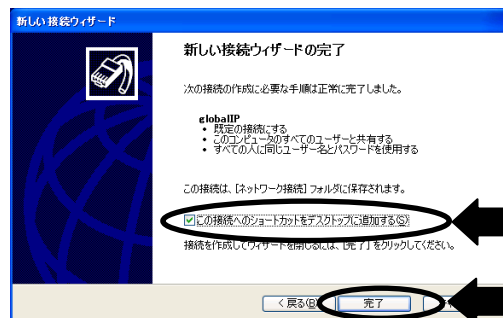
3. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

8. 「ユーザ名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して接続する(U)」を選択して、「次へ(N)」をクリックします。



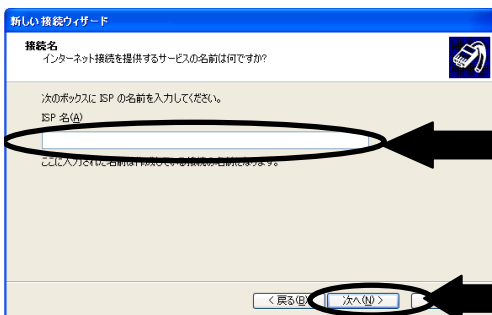
1. マウスポインタを合わせてクリックしてください。
2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

11. 「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する(S)」をチェックして、「完了」をクリックします。



1. マウスポインタを合わせてクリックしてください。
2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

9. 「ISP名(A)」にわかりやすい接続名を入力して「次へ(N)」をクリックします。



1. 接続名をキーボードから入力ください。例:globalIP
2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

PPPoEの設定は以上です。

次のページ

2. グローバルIPアドレスで接続

へお進みください。

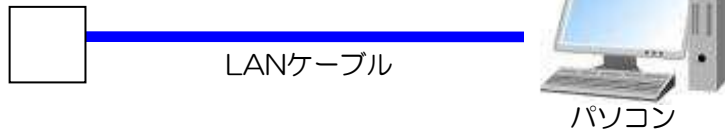
3-1 Windows XPのPPPoE接続機能を使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

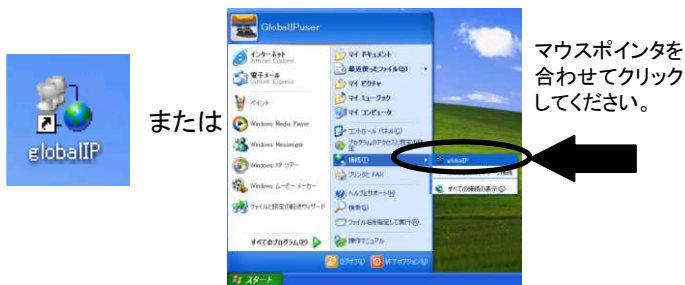
1. 下記の図のように機器を接続します。

図1：機器の接続形態

LANコンセント（LANタイプご利用のお客様）
VDSLアダプタ（VDSLタイプご利用のお客様）



1. デスクトップ上に作成したアイコンをクリックする。または「スタート」から「接続(T)」「(作成した接続)」をクリックします。



2. 「接続(C)」をクリックします。



3. 接続されると右下のタスクトレイに以下のようなバルーンとアイコンが表示されます。



グローバルIPアドレスを取得し、インターネットへの接続が開始されました。

※接続に失敗した場合は「5. うまく接続できないときは…」をご確認ください。

3-2 Windows VistaのPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

1. 「スタート」から「接続先」をクリックします。



設定を行うためにはパソコンの管理者権限でログインする必要があります。

マウスポインタを合わせてクリックしてください。

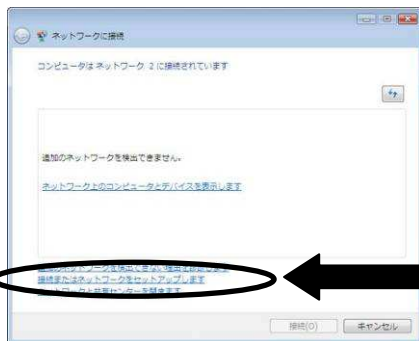
↑ スタートボタン

4. 「新しい接続をセットアップします(S)」をクリックします。



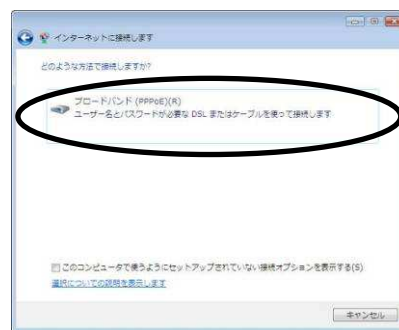
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

2. 「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

5. 「ブロードバンド(PPPoE)(R)」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

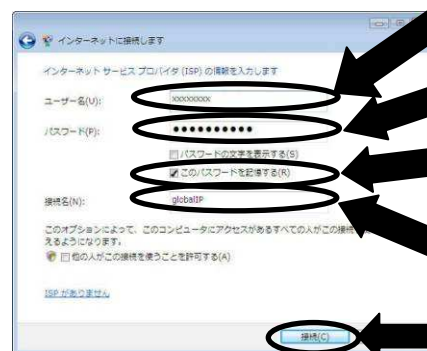
3. 「インターネットに接続します」を選んで、「次へ(N)」をクリックします。



1. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

6. 「ユーザ名(U)」「パスワード(P)」「パスワード確認(C)」を入力し「接続(G)」をクリックします。



1. PPPoE接続IDを入力してください。

2. PPPoEパスワードを入力してください

3. 「このパスワードを記憶する(R)」にチェックを入れてください。

4. わかりやすい接続名を入力してください。例:「globalIP」

マウスポインタを合わせてクリックしてください。

3-2 Windows VistaのPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

7. インターネットへの接続テストが正常に完了しましたので、「閉じる(C)」をクリックします。



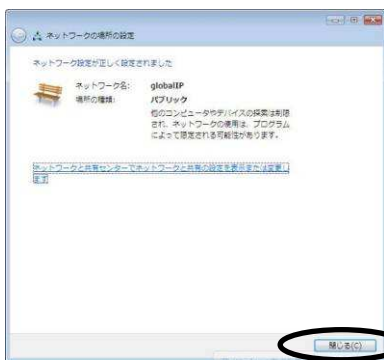
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

8. 「ネットワークの場所の設定」が開きますので、「公共の場所」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

9. 「ネットワークの場所の設定」が完了したら、「閉じる(C)」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

PPPoEの設定は以上です。

次のページ

2. グローバルIPアドレスで接続

へお進みください。

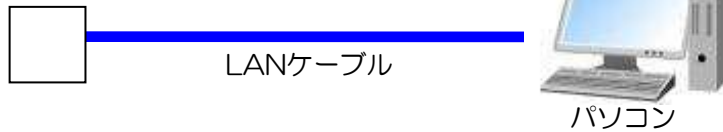
3-2 Windows VistaのPPPoE接続機能を使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

1. 下記の図のように機器を接続します。

図1：機器の接続形態

LANコンセント（LANタイプご利用のお客様）
VDSLアダプタ（VDSLタイプご利用のお客様）



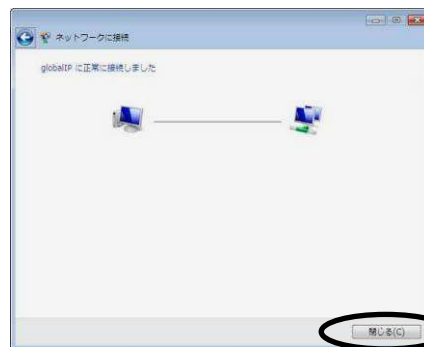
1. 「スタート」から「接続先」をクリックします。



↑ スタートボタン

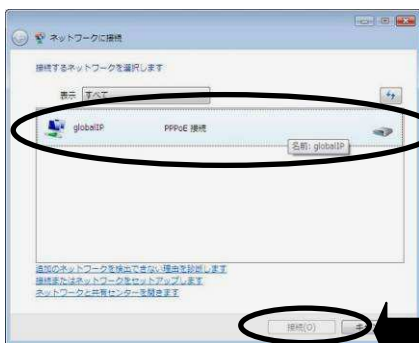
マウスポインタを合わせてクリックしてください。

3. 「global IPに正常に接続しました」ウインドウが表示されます。



「閉じる(C)」をクリックしてください。

2. 「ネットワークに接続」ウインドウが表示されます。



接続するネットワークを選択してください。

「接続(C)」をクリックしてください。

グローバルIPアドレスを取得し、インターネットへの接続が開始されました。

※接続に失敗した場合は「5. うまく接続できないときは…」をご確認ください。

3-3 Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

1. 「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。



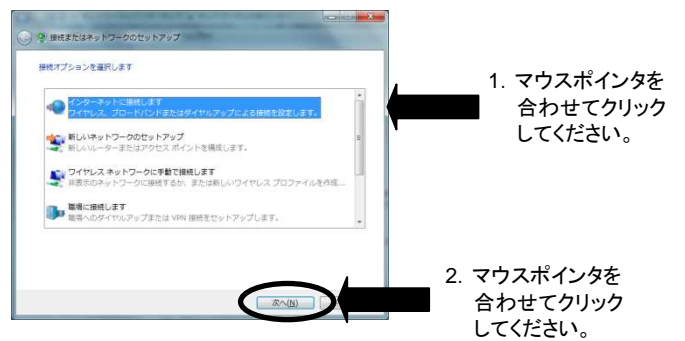
4. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



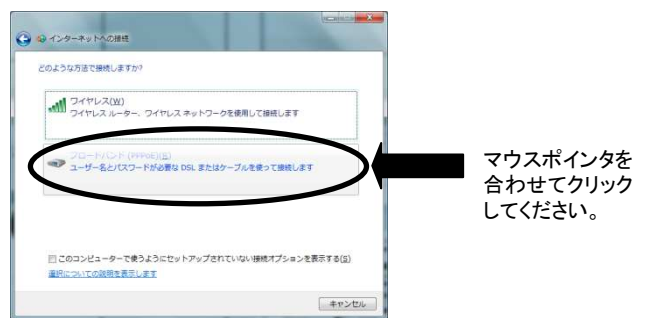
5. 「インターネットに接続します」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。



3. 「ネットワークと共有センター」をクリックします。



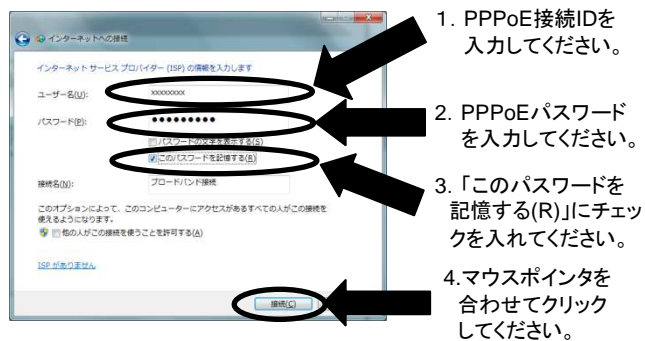
6. 「ブロードバンド (PPPoE) (R)」をクリックします。



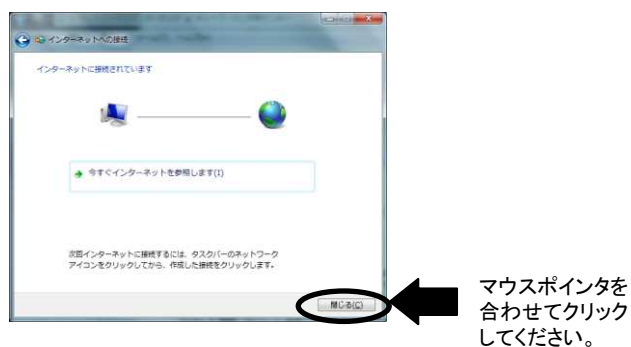
3-3 Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

7. 「ユーザー名(U)」「パスワード(P)」を入力し、「このパスワードを記憶する(R)」にチェックを入れて、「接続(C)」をクリックします。



8. 「閉じる(C)」をクリックします。



PPPoEの設定は以上です。

次のページ

2. グローバルIPアドレスで接続

へお進みください。

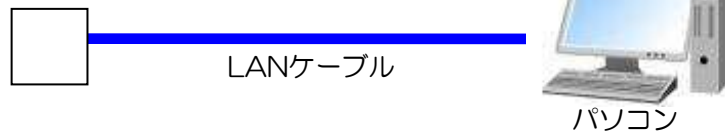
3-3 Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

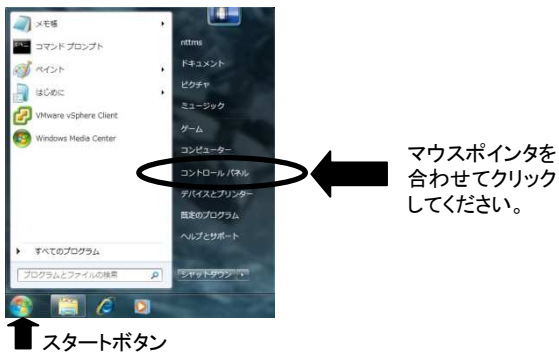
1. 下記の図のように機器を接続します。

図1：機器の接続形態

LANコンセント（LANタイプご利用のお客様）
VDSLアダプタ（VDSLタイプご利用のお客様）



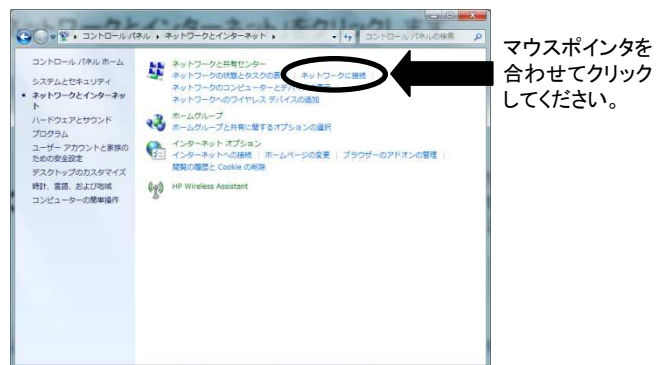
1. 「スタート」から「コントロールパネル」をクリックします。



2. 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3. 「ネットワークに接続」をクリックします。



4. 「ブロードバンド接続」の「接続(C)」をクリックします。



3-3 Windows 7のPPPoE接続機能を使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

5. 「接続(C)」をクリックします。



マウスポインタを
合わせてクリック
してください。

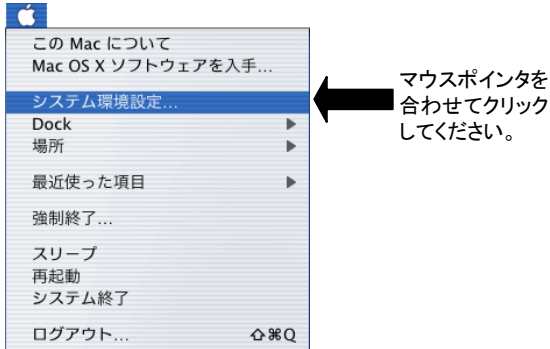
グローバルIPアドレスを取得し、インターネットへの
接続が開始されました。

※接続に失敗した場合は
「5. うまく接続できないときは…」をご確認ください。

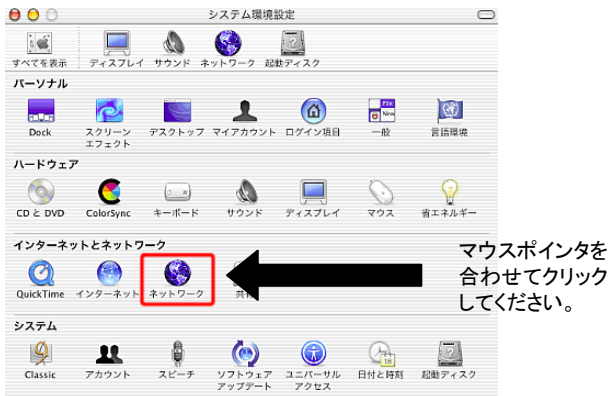
3-4 Mac OS XのPPPoE接続機能を使用する場合

1. PPPoE接続の設定

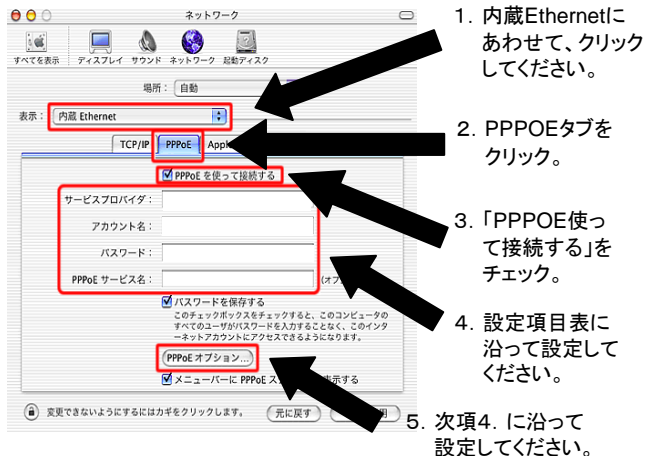
1. 「アップル」→「システム環境設定...」をクリックします。



2. システム環境設定内の「ネットワーク」ボタンをクリックします。



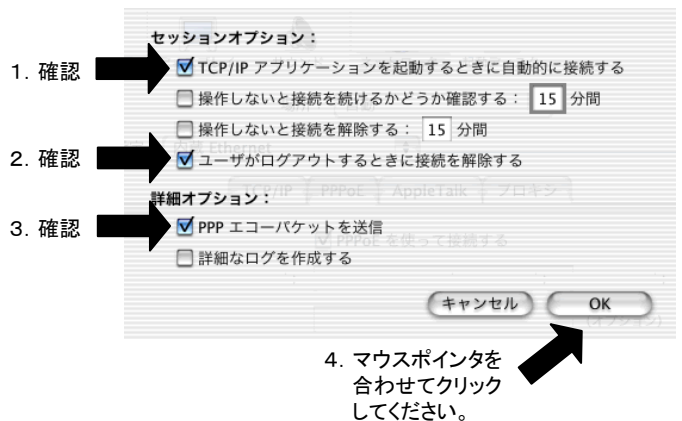
3. 各種設定をしてください。



設定項目表

項目	設定内容
サービスプロバイダ	任意の文字列を入力ください。
アカウント名	PPPoE接続IDを入力してください。
パスワード	PPPoEパスワードを入力してください。
PPPoEサービス名	<空欄>

4. PPPoEオプションは下記のように設定してください。



PPPoEの設定は以上です。

次のページ

2. グローバルIPアドレスで接続
へお進みください。

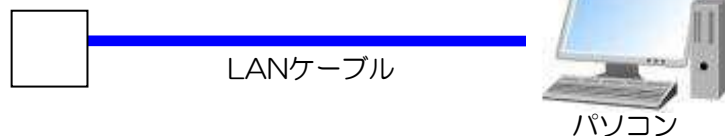
3-4 Mac OS XのPPPoE接続機能を使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

1. 下記図のように機器を接続します。

図1：機器の接続形態

LANコンセント（LANタイプご利用のお客様）
VDSLアダプタ（VDSLタイプご利用のお客様）



2. TCP/IPアプリケーションを利用すると自動的にPPPoE接続が行なわれます。

TCP/IPアプリケーション
・メールソフト
・ブラウザ
・FTPソフト
等

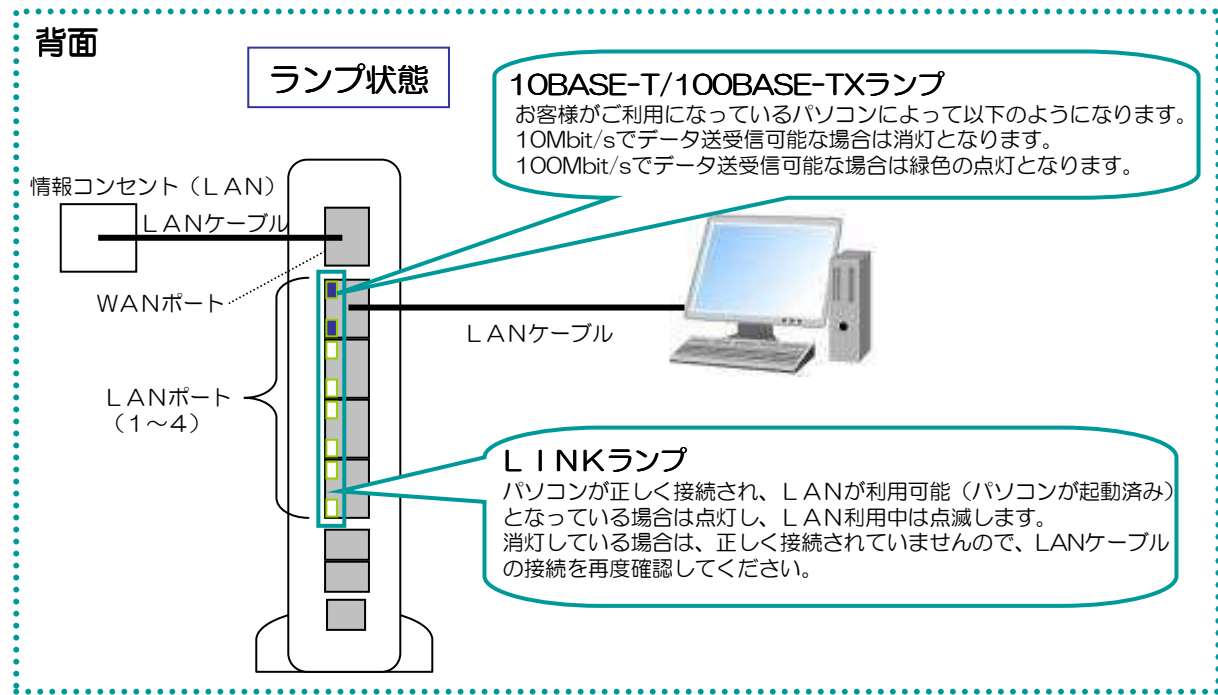
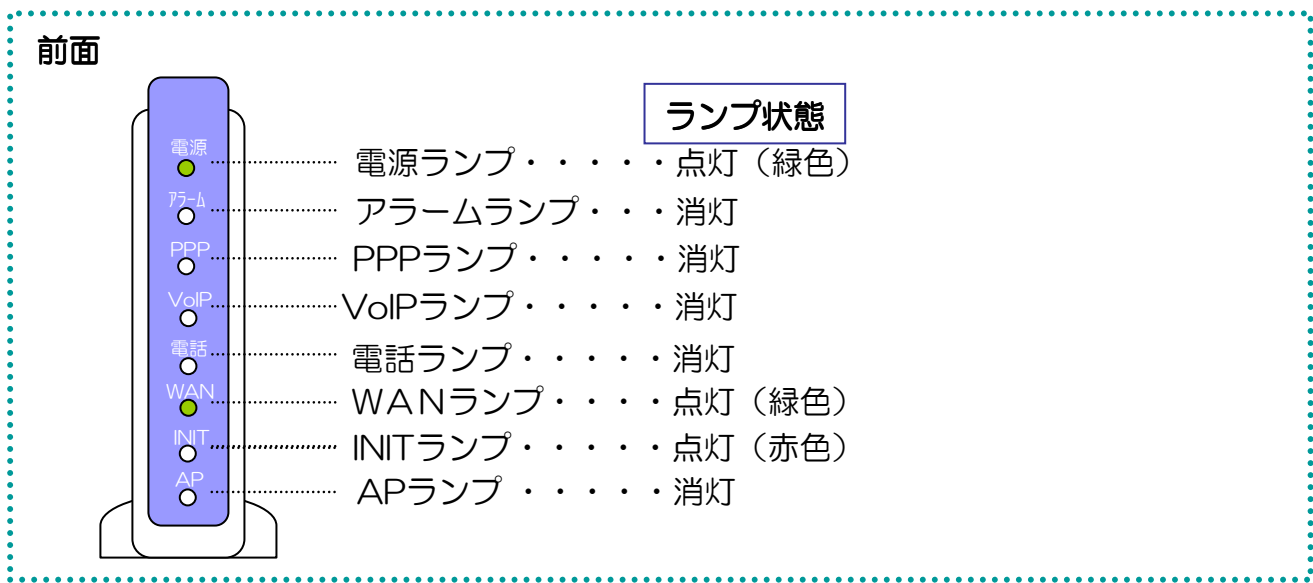
グローバルIPアドレスを取得し、
インターネットへの接続を開始します。

3-5 PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを使用する場合

※WebCasterV110の例：WebCasterV110の本ご利用ガイド記載以外の詳細な設定につきましては、機器に付属の取扱説明書をご覧ください。他のブロードバンドルータの設定方法については各提供元にお問い合わせください。

1. PPPoE接続の設定

WebCasterV110の電源コードをコンセントに差し込み、しばらくお待ちください。
(60秒程度)
WebCasterV110のランプ状態が以下のようにになっているか確認します。



3-5 PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを使用する場合

1. PPPoE接続の設定

1. 「Internet Explorer」を起動します。



マウスポインタを合わせてダブルクリックしてください。

2. 「アドレスバー」に「http://192.168.1.1」と入力し、「Enter」キーを押します。



「http://192.168.1.1」と入力し、「Enter」キーを押します。

3. アダプタの「ユーザ名」、「パスワード」※を入力して、「OK」をクリックします。

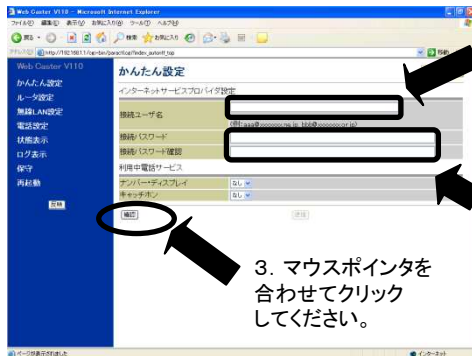


1. WebCasterV110の「ユーザ名」「パスワード」を入力してください

2. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

※WebCasterV110の「ユーザ名」、「パスワード」(初期設定)についてはアダプタのマニュアルをご参照ください。

4. 「かんたん設定」の「接続ユーザ名」、「接続パスワード」を入力し、「確認」をクリックします。



1. 「接続ユーザ名」には PPPoE 接続 ID を入力してください。

2. 「接続パスワード」にはグローバル IP アドレスサービスのパスワードを入力してください。

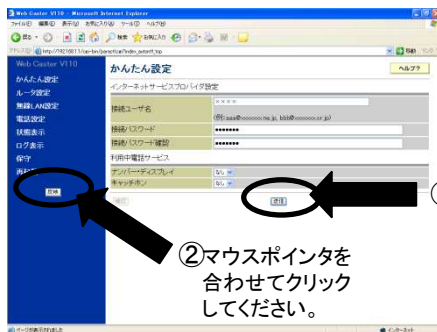
3. マウスポインタを合わせてクリックしてください。

5. 過去に IP 電話の設定されている場合には以下の警告が表示されますが、「OK」をクリックします。



マウスポインタを合わせてクリックしてください。

6. 必ず先に「送信」をクリックして、「反映」をクリックします。



① マウスポインタを合わせてクリックしてください。

② マウスポインタを合わせてクリックしてください。

3-5 PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを使用する場合

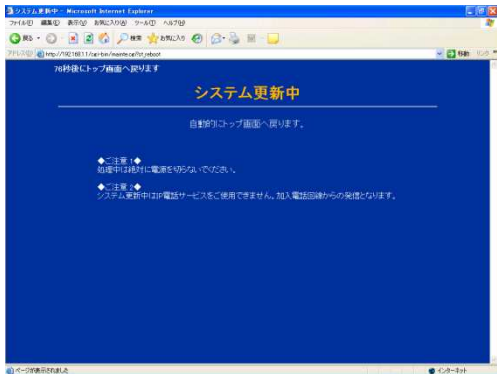
1. PPPoE接続の設定

7. 「OK」をクリックします。

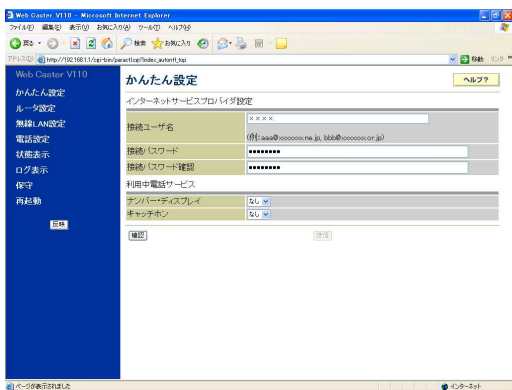


マウスポインタを合わせてクリックしてください。

8. 再起動されるまでお待ちください。



9. 初期画面に戻ります。

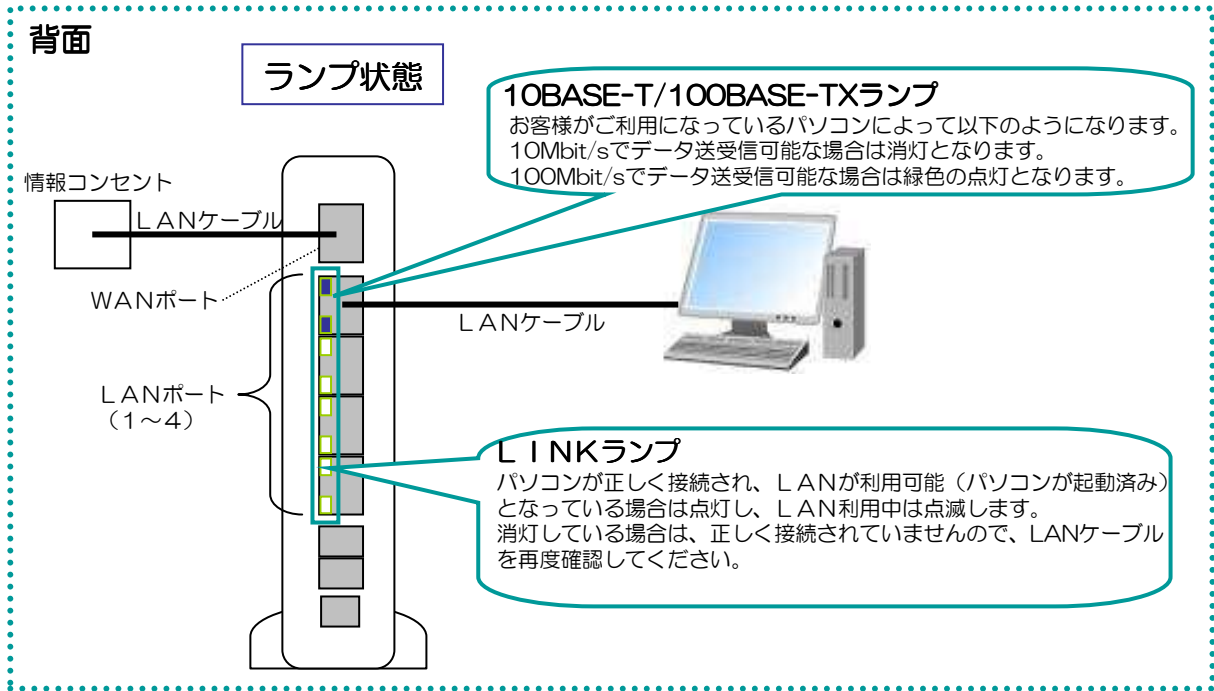


PPPoEの設定は以上です。
次のページ
2. グローバルIPアドレスで接続
へお進みください。

3-5 PPPoE接続機能を持つブロードバンドルータを使用する場合

2. グローバルIPアドレスで接続

1. 下図のように接続されていることを確認してください。



2. ルータの電源を入れると自動的にPPPoE接続が行なわれます。



グローバルIPアドレスを取得し、インターネットへの接続を開始しました。
(グローバルIPアドレスはブロードバンドルータに付与されています。)

4. グローバルIPサービスご利用時のセキュリティ対策

外部からの不正なアクセスの防止

グローバルIPサービス利用時は、インターネット側からご利用中のパソコンへの不正なアクセスを制限する共用部のファイアウォールを経由しなくなるため、不正なアクセスがインターネットから届く可能性が高くなります。セキュリティ対策としてファイアウォールなどの導入を行なってください。ファイアウォールを導入するには、以下の方法があります。

1) OSに標準搭載されたファイアウォール機能を利用する方法

Windows XP/Vista/7ではファイアウォール機能が標準で搭載されているので、これを使用する方法があります。Windows XP SP1以前のバージョンでは設定をしないと無効になっているため、手動で有効にする必要があります。

2) パソコンにファイアウォールソフトウェアをインストールする方法

パソコンにファイアウォールソフトをインストールすることでファイアウォールを設置する事ができます。ウィルス対策ソフトとファイアウォールソフトが一つになったソフトも販売されていますので、このようなソフトのご利用をお勧めします。

3) ブロードバンドルータのファイアウォール機能を利用する方法

現在、販売されているブロードバンドルータの多くはファイアウォール機能を搭載しています。これらの機能を利用してファイアウォールを設置することができます。

5. うまく接続できないときは・・・

①グローバルIPアドレスでインターネットに接続できません。

1) PPPoE接続は正しく設定できていますか？

PPPoE接続ID、PPPoEパスワードが正しく設定できていない可能性があります。

(パスワードには、大文字と小文字があり、それぞれ区別されますのでご注意ください。)

本ガイドを参考に設定を行なってください。PPPoE接続ID、PPPoEパスワードがご不明な場合には項目②「PPPoE接続IDやPPPoEパスワードを忘れてしまいました。」に記載されている連絡先までご連絡ください。

2) サービス名は正しく設定できていますか？

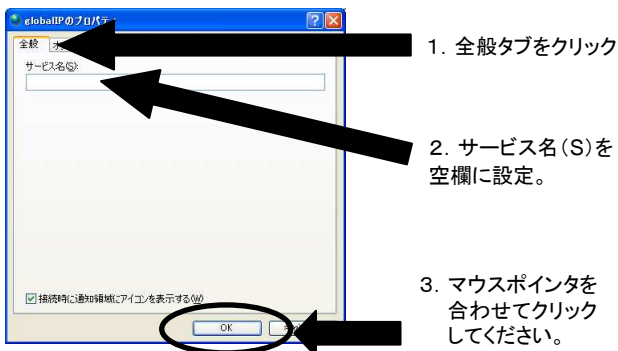
PPPoE接続のサービス名が空欄もしくは“ANY”以外に設定している可能性があります。

PPPoE接続設定のサービス名の欄をご確認ください。サービス名に何らかの文字列を設定している場合は削除(空欄に設定)してください。機器設定上、文字列が必要な場合には、半角大文字で“ANY”に設定してください。

〔サービス名の確認方法〕

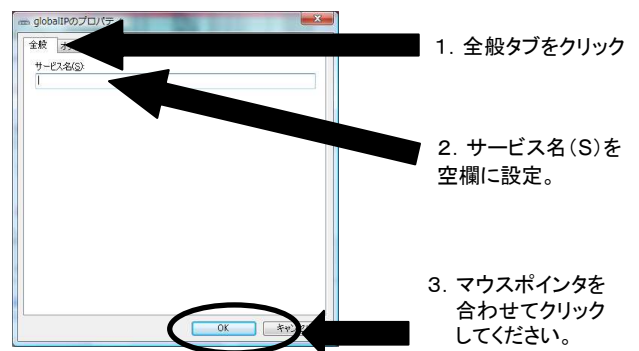
Windows XPの場合

◆該当のPPPoE接続のプロパティを開く



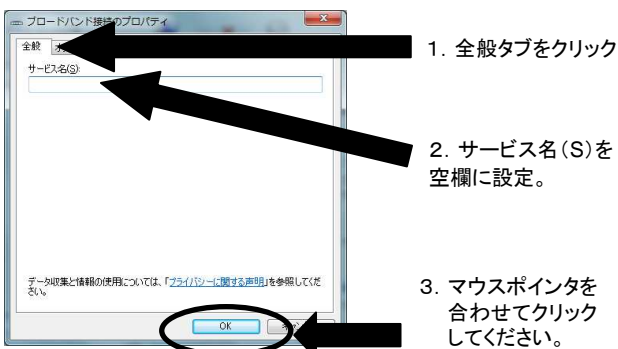
Windows Vistaの場合

◆該当のPPPoE接続のプロパティを開く



Windows 7の場合

◆該当のPPPoE接続のプロパティを開く



ブロードバンドルータの場合

ブロードバンドルータを利用して接続される場合の確認方法に関してはブロードバンドルータのメーカー等にお問い合わせください。PPPoE接続の設定項目にサービス名がある場合は、空欄もしくは半角大文字で“ANY”に設定してください。

5. うまく接続できないときは…

② PPPoE接続IDやPPPoEパスワードを忘れてしまいました。

ID、パスワードがご不明の場合には弊社「ヘルプデスク」までご連絡ください。
郵送にてPPPoE接続IDとPPPoEパスワードを送付いたします。
弊社インターネット接続サービスお申込時に弊社より送付させていただいており
ます、「インターネット接続サービスご利用ガイド（トラブルシューティング）」
に記載の「ヘルプデスク」までご連絡ください。

③ ネットワークゲームやメッセンジャーソフトが接続できません。

アプリケーションに関しましては、弊社のサポート対象外ですので、大変申し訳ございません
がお答えすることができません。アプリケーション提供元までお問い合わせください。
下記に一般的なチェック項目を記載いたしますので確認をお願い致します。

パソコンによるPPPoE接続の場合

1. アプリケーションに必要な設定がされているか？

ブロードバンドルータの場合

1. ブロードバンドルータに必要な機能（UPnP等）があるか？
2. ブロードバンドルータにアプリケーションが必要とする設定がされているか？

6. ご注意

① グローバルIPサービス利用時のセキュリティについて

グローバルIPサービス利用時は、インターネット側からご利用中のパソコンへの不正なアクセスを制限する共用部のファイアウォールを経由しなくなるため、不正なアクセスがインターネットから届く可能性が高くなります。セキュリティ対策としてファイアウォールなどの導入を行なってください。ファイアウォールを導入するには、以下の方法がありますセキュリティ対策については本ガイド22ページ「グローバルIPサービスご利用時のセキュリティ対策」を参照してください。

② グローバルIPサービスを利用時の同時接続台数について

グローバルIPサービスを利用時の同時接続台数に関しては、1台までとなっています。本サービスを利用して、複数のグローバルIPアドレスを取得することは出来ませんのでご注意ください。ブロードバンドルータを設置して、ルータの機能（NAPT、IPマスカレード）をご利用いただくことにより、1つのグローバルIPアドレスを複数のパソコンで共有することが可能です。設定方法等に関しましては、ブロードバンドルータの提供元までご確認ください。

③ グローバルIPサービスを利用時の通信速度について

グローバルIPサービスの利用時には、通常の接続（プライベートIPアドレスでの接続）とは異なる方式を利用するため、通信速度が低下する場合がありますので、ご了承ください。

④ 共用部のネットワーク設備の利用について

お住まいの集合住宅によっては、Webカメラのような住棟内のみで使うことができるネットワーク設備がございます。このような設備はグローバルIPサービスをご利用中の端末からでは、ご利用出来ないことがあります。

グローバルIPサービス利用中に使用できない共用部のネットワーク設備のご利用に関しましてはグローバルIPサービスの利用を一時的に中止（PPPoE接続を切断する。または無効にする）することにより利用が可能となります。グローバルIPサービスの利用を再開する際には、本マニュアルの「グローバルIPアドレスで接続」と同様の手順を行なってください。

グローバルIPサービス
～ご利用ガイド～
ver. 2.3

2010年11月5日発行

NTTメディアサプライ株式会社
